

5.6年「遠いところへ旅に出よう」

	書名	著者名	出版社	内容
1	バムとケロのそらのたび	島田ゆか 作/ 絵	文溪堂	バムの家におじいちゃんから大きな小包が届きました。小包の中身は組立て式の飛行機でした。バムはケロと一緒に飛行機を完成。そして二人はおじいちゃんの誕生日パーティーのために飛行機にのって出発。
2	黒ねこサンゴロウ旅のつづき	竹下 文子 作 鈴木 まもる 絵	偕成社	僕の名前はケン。いとこのミリと冬のハナミサキにいる。ハナミサキは5年前、サンゴロウと名のる黒ネコに出会い宝探しの冒険をした場所だ。特別なその思い出の場所で、再び僕はサンゴロウの声を聞いた…。
3	ニルスのふしぎな旅	ラーゲルレーヴ作 香川 鉄蔵 訳 香川 節 訳	偕成社	いたずらっ子ニルスはなまけもので、お手つだいや勉強が大きい。ひよんなことから小人になってしまったニルスは、ガチョウの背中に乗って、遠い旅に出かけることに。長編童話の不朽の名作。
4	渡りをするチョウ	佐藤 英治 写 真 文	新日本出版社	「渡り」って鳥だけだと思っていませんか？ 海を越え、2000キロの渡りをする小さなチョウ、アサギマダラ。カメラでとらえた渡りの姿とナゾの数々を、美しい写真と文でおくります。
5	12月の夏休み	川端 裕人 作 杉田 比呂美 絵	偕成社	10歳(さい)のケンタ、7歳のミノリ、写真家のパパは、赤道をはさんで日本とさかさの国、ニュージーランドに住む。ママは、仕事が忙しくて日本にいる。夏休みが始まった12月、パパの忘れものを届けるため、ケンタとミノリは、パパを追う旅に出た。どこまでも南へ、パパを訪ねて旅はつづく!